

令和7年度

埼玉県企業局 優秀施工業者等表彰

同時開催 埼玉県企業局優秀委託業務表彰

埼玉県企業局建設DX表彰



埼玉県企業局優秀施工業者等表彰 受賞者一覧

土木建築工事部門

(部門別、敬称略)

請負者名	工事名	発注課所
代表者名		
現場責任者名	工事場所	
島村・丸正JV (株) 島村工業 代表取締役 島村 健 現場代理人 日下 智宏 (株) 丸正サンキョー 代表取締役 千葉 晃嗣	総選除) 022水整第705号 大久保浄水場西部系中間塩素混和池築造・管廊内高度配管布設その1工事※ さいたま市桜区大字宿地内	水道整備事務所
小川・星野JV 小川工業(株) 代表取締役 小川 貢三郎 現場代理人 佐々木 啓 (株) 星野組 代表取締役 星野 守男	総選除) 5久喜-14号 調整池地盤改良工事※ 久喜市高柳地内	地域整備事務所
(株) ユーディケー 代表取締役 関根 信次 現場代理人(兼)監理技術者 渡邊 勝船	023柿改第313号 柿木浄水場着水井耐震補強その2工事 草加市柿木町地内	新三郷浄水場
(株) 島村工業 代表取締役 島村 健 現場代理人(兼)監理技術者 倉持 和之	総選除) 023水整第453号 下ハツ林その2工区送水管布設工事 比企郡川島町大字下ハツ林地内	水道整備事務所
島田建設工業(株) 代表取締役 島田 賢一 現場代理人(兼)監理技術者 塚本 信也	総選除) 023水整第452号 白井沼その5工区送水管布設工事 比企郡川島町大字白井沼地内	水道整備事務所

※ 「埼玉県優秀建設工事施工者表彰」受賞工事のため、技術者のみ表彰(表彰者太字)

埼玉県企業局優秀施工業者等表彰 受賞者一覧

設備工事・維持管理工事部門

(部門別、敬称略)

請負者名	工事名	発注課所
現場責任者名	工事場所	
(株)木下建設 代表取締役 木下 募	024新修第503号 新中川水管橋（左岸）伸縮可とう管修繕工事	新三郷浄水場
現場代理人（兼）監理技術者 真木 宗人	吉川市高富一丁目地内	
(株)チヨダ埼玉支店 支店長 滝本 俊明	024新改第301号 弁類更新工事	新三郷浄水場
現場代理人 永易 重光	三郷市南蓮沼地内	
(株)丸一建装 代表取締役 中村 淳平	024行修第506号 荒川水管橋塗替塗装その3工事	行田浄水場
現場代理人（兼）監理技術者 井浦 寛之	鴻巣市大芦地内	

島村・丸正特定建設工事共同企業体

工事名	総選除) O22水整第705号 大久保浄水場西部系中間塩素混和池築造・管廊内高度配管布設その1工事
工事場所	さいたま市桜区大字宿地内
発注課所	水道整備事務所
工事概要	西部系中間塩素混和池築造・管廊内高度配管布設 中間塩素混和池(4池) ろ過池撤去工 172m ³ 、躯体築造工 615m ³ 、防食塗装工 2,788m ² 、 管廊内高度配管 FCD(Φ1350) 24.8m、SP(Φ1350) 143.6m、SP(Φ1100) 135.1m、SP(Φ800) 53.3m、付帯工 1式 ・複雑な池の築造、配管を3次元化して明瞭化することにより、安全、施工方法等の向上改善に活用した。 ・多くの埋設管がある中での鋼矢板打込のため、埋設図による存在確認に加えて、全ての埋設管に対してボーリング調査を行うことで、2重の確認を行い埋設管損傷防止に務めた。 ・弁室撤去では運用している配管に殻が当たらないよう、研削ではなく切断による撤去方法に変更し、危険性の低減に努めた。
受賞理由	
契約金額	2,142,567,000 円



小川・星野組特定建設工事共同企業体

工事名	総選除) 5久喜-14号 調整池地盤改良工事
工事場所	久喜市高柳地内
発注課所	地域整備事務所
工事概要	調整池土工 掘削12,300m ³ 、掘削（ICT）12,300m ³ 地盤改良工 中層混合処理工43,611m ³
受賞理由	・地盤改良は、当初では外周部と内側でサイズの異なるベースマシンを使用する計画であった。しかし、内側改良時の余剰土が外側改良時の施工基面の高さまで発生することに着目し、余剰土を掘削せずにそのまま施工基面として活用する発想の転換により、外側改良に用いる機械を内側改良でも使用した。これにより、外側改良から内側改良へシームレスに以降でき、組立解体やキャリブレーションにかかる日数も削減できた。さらに内側改良後の余剰土の掘削と2次掘削を同時に進めることで、全体の作業効率を大きく向上させた。
契約金額	505,690,900 円



株式会社ユーディケー

工事名	O23柿改第313号 柿木浄水場着水井耐震補強その2工事
工事場所	草加市柿木町地内
発注課所	新三郷浄水場
工事概要	角落し設置工 3基、角落し撤去工 3基、底版増厚工 4m ³ 、1号除塵機撤去復旧工 1基、2号除塵機撤去復旧工 1基、設備移設工 1式、除塵機フレーム塗装工 2基、鋼製止水プラグ設置撤去工 1式、堤内ゲート止水工 1式 ・当初計画していた既存止水ゲート及び角落しでは、耐震補強部への流水を抑えることができず、様々な対策工法の検討を行い、本耐震補強工事を完了させた。検討に当たっては、当初計画にはない角落しを設置し、水位観測による流水の原因調査を行ったうえで、既存取水ゲートの補強、大型水中ポンプの導入検討、鋼製止水プラグ工法の適用等、複数の対策を検討し試工した。その結果、施工ヤードが狭隘な着水井内において、確実に流水対策が可能な工法として鋼製止水プラグ工法が最適と判断・実施し、流水を確実に抑えたことで、耐震補強工事を完了させることにつながった。
受賞理由	
契約金額	78,078,000 円



株式会社島村工業

工事名	総選除) O23水整第453号 下ハツ林その2工区送水管布設工事
工事場所	比企郡川島町大字下ハツ林地内
発注課所	水道整備事務所
工事概要	ダクタイル鋳鉄管S形・UF形Φ1,100、鋼管1,100A ・送水管布設工L=134.6m (134.6m) () 内は実延長 ・弁室築造工 1箇所 ・土留工 普通鋼矢板Ⅲ型 1式 ・施工ヤードに沿って架空線が掛かっているため、施工ヤードからクレーンによる鋼矢板吊り込みができないことから、2枚継施工の仕様であったが、溶接や切断の追加作業が必要となるため、工程管理上の懸案であった。受注者にて段取りの見直し（布掘りの工夫と大型土のう使用）により、架空線に干渉しないクレーン配置が可能となり、継施工を不要となつた。このことにより工程も短縮でき、また工事費も抑制することができた。
受賞理由	
契約金額	235,719,000 円



島田建設工業株式会社

工事名	総選除) O23水整第452号 白井沼その5工区送水管布設工事
工事場所	比企郡川島町大字白井沼地内
発注課所	水道整備事務所
工事概要	<p>ダクトタイル鉄管S形・UF形φ1,100、鋼管1,100A</p> <ul style="list-style-type: none">送水管布設工L=191.9m (191.9m) ○ 内は実延長弁室築造工 2箇所土留工 普通鋼矢板Ⅲ型 1式
受賞理由	II工区では施工箇所全区間に沿って架空線があるため、土留は全区間(749枚)を継矢板での施工として計画していた。一方で交通規制期間や工事ヤードとして借地する農地への影響を抑えるよう適切な工程管理が求められた。受注者において、契約後に綿密な現場調査を行って検討したところ、継矢板は架空線の真下になる区間(27枚)のみとし、他の区間は継施工なしの一枚矢板として施工できるように施工計画を提案して実施した。
契約金額	324,071,000 円



株式会社木下建設

工事名 O24新修第503号 新中川水管橋（左岸）伸縮可とう管修繕工事
工事場所 吉川市高富一丁目地内
発注課所 新三郷浄水場
工事概要 許容偏心量を超過した伸縮可とう管に対し、耐震補強継手（リペアスリーブ）の取付工事
受賞理由 • 土工 200m³、リペアスリーブ設置 2基、高圧噴射攪拌 15本、
• 葉液注入 3本、鋼矢板圧入 49枚
• 本工事は、作業ヤードが狭く、歩道橋直下という上空制限がある中で鋼矢板の圧入、地盤改良、掘削工、伸縮可とう管の設置を大型重機を使用して作業を行う必要があった。そのため、地上型レーザースキャナを用い現場の点群データを取得し、3次元モデリング図と重ね合わせることで、重機選定や配置等、入念な施工計画を行った。
契約金額 160,424,000 円



株式会社チヨダ埼玉支店

工事名 O24新改第301号 弁類更新工事
工事場所 三郷市南蓮沼地内
発注課所 新三郷浄水場
工事概要 ポンプ弁類等の更新
• 電動バタフライ弁 1台 (450A) • 電動仕切弁 1台 (300A)
• 緩閉式逆止弁 2台 (450A, 300A)
• ルーズフランジ付短管 2本 (450A, 300A)
受賞理由 • 排水池返送ポンプ弁類施工では、既設天井クレーン可動範囲外の弁類撤去・据付作業で移動式の門型クレーンを追加設置することにより、作業性と据付精度を向上させ、高い施工品質を確保した。
• 既設ポンプフランジ面と新規逆止弁フランジ面の間に設置するルーズフランジ付短管について、ルーズ側端部にSUS管を溶接し余長を持たせた短管を製作し、面間距離に合わせて現場にてSUS管部分を切断加工し設置した。SUS管であるため、管内外の塗装の必要がなく工期短縮に繋がった。
契約金額 24,640,000 円



株式会社丸一建装

工事名	O24行修第506号 荒川水管橋塗替塗装その3工事
工事場所	鴻巣市大芦地内
発注課所	行田浄水場
工事概要	荒川水管橋の塗装 ・水管橋塗装工（本管部） 940m ² ・水管橋塗装工（アーチ部） 380m ² ・水管橋塗装工（歩廊部） 230m ²
受賞理由	・足場の組立・解体時に手摺先行工法を採用し、足場工作業員の墜落防止に努めた。 ・ステージ足場を採用する事により、作業性の向上、塗装工の墜落防止に努めた。 ・作業員に付着した塗膜カスを現場から持ち出さないため、クリーンルームを設置した。 また、足場上に設置することにより、足場降下時にも飛散しない様務めた。
契約金額	154,187,000 円





埼玉県マスコット
「コバトン&さいたまっち」